

掲示（オプトアウト）文書

西暦 2024年 9月 26日作成

Ver. 1

集中治療室外で新規に血管収縮薬の循環補助や機械的呼吸補助を必要とした患者のスクリーニング

1. 研究の目的と意義

当院では入院中の患者さんの予期せぬ心停止や院内死亡といった重篤な有害事象を少しでも減らすために院内迅速対応システム（Rapid Response System, RRS）を導入しています。それに関連して、病棟で循環動態に作用する薬や機械的な呼吸のサポートが必要な患者さんの数を調査して、医療安全体制の強化に繋げていきます。

2. 対象となる患者さんと研究方法

2024年2月1日から2024年8月31日の期間に、当院の集中治療室以外に入院している患者さんを対象としています。電子カルテの記載情報から循環動態に作用する薬や機械的な呼吸のサポートが開始されている患者さんを確認して、その転機を調査します。

3. 研究に用いる、試料・情報の利用目的及び利用方法

電子カルテより入院日、入院病棟、診療科、循環動態に作用する薬や機械的な呼吸のサポートの有無などの情報を利用します。

4. 研究期間

研究実施許可日から2026年3月31日まで

5. 利用する者の範囲

東京都済生会中央病院・看護部 診療看護師(NP) 伊藤優樹

6. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

東京都済生会中央病院・看護部 診療看護師(NP) 伊藤優樹

7. 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止する旨

利用する情報からは、お名前、ご住所など、患者さんを直接同定できる個人情報には削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は以下の8.にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

8. 個人データに関する問い合わせ方法

東京都済生会中央病院・看護部

東京都港区三田 1-4-17 電話 03-3451-8211

受付時間：平日 9:00~17:00、土曜 9:00~12:30 担当 伊藤優樹